京都府リハビリテーション教育センター
2025 年度研修会「実践セミナー」のご案内

京都府リハビリテーション教育センターでは、リハビリテーション医学・医療について学びたい医師をはじめとする全ての医療・介護関係者を対象に、セミナーを通じて幅広い教育活動を行っています。

昨年度に引き続き、在宅においてリハビリテーションの指示が可能なかかりつけ医等を養成する実践セミナーを開催します。

１．募集対象者

在宅においてリハビリテーションの指示書の作成が必要なかかりつけ医。

所定課目の受講により京都府地域リハビリテーションサポート医（以下、サポート医）に認定。

※　医師以外の医療・介護関係者の方も受講可能ですが、サポート医の認定は医師のみです。

２．実施方法

オンラインにより実施。

申込者には、メールで研修のＵＲＬ、ハンドアウトのデータなどを送付。

３．開催日時、研修課程　　※　第１クール、第２クールにまたがって受講することも可能

１課目からでもお気軽に受講いただけます。

サポート医の認定には基礎課目４課程全て、応用課目を２課目以上、受講する必要があります。

第1クール	第2クール	時　間	課程	内　容、講　師（予定）
8/7 （木）	11/27 （木）	18:00～18:30	基礎１ （必須）	いま専門医が伝えたい！移動の障害で押さえておくべきポイント 沢田光思郎 先生
		18:30～19:00	基礎２ （必須）	いま専門医が伝えたい！運動器障害で押さえておくべきリハビリテーション診療のポイント 大橋　鈴世 先生
		19:10～19:40	応用１	いま理学療法士が伝えたい！在宅患者のリハビリテーション診療のポイント 坂野　裕也 先生
		19:40～20:10	応用２	いま作業療法士が伝えたい！在宅患者のリハビリテーション診療のポイント 吉川　友 先生
9/25 （木）	12/18 （木）	18:00～18:30	基礎３ （必須）	いま専門医が伝えたい！摂食嚥下障害で押さえておくべきポイント 櫻井　桃子 先生
		18:30～19:00	基礎４ （必須）	いま専門医が伝えたい！内科・外科疾患で押さえておきたいリハビリテーション診療のポイント 垣田　真里 先生
		19:10～19:40	応用３	介護保険によるサービスをもう一歩先に進めるために 井上　　基 先生
		19:40～20:10	応用４	いま言語聴覚士が伝えたい！在宅患者のリハビリテーション診療のポイント 高田　耕平 先生

※　第１クール、第２クール以外にも録画配信を予定
（ただし、医師会生涯学習制度の単位の取得やサポート医登録はできません。）

４．参加登録方法

○　受講を希望される方は、下記 URL 又は右の二次元コードから京都府リハビリテーション教育センターのホームページに入り、ホームページ内の URL 又は二次元コードからオンラインでお申込みください。

○　申し込み用紙をダウンロードいただき、FAX でお申し込みいただくことも可能です。

https://www.pref.kyoto.jp/rehabili/kyoto-reha-edu-c-top.html

FAX 送信先：京都府リハビリテーション教育センター
FAX 番　号：075-251-5389

○　開催日５日前までにお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に当日のログイン情報、ハンドアウトのデータなどをお送りさせていただきます。

５．取得できる単位

公益社団法人日本医師会
日本医師会生涯教育制度単位：講演 30 分間あたり 0.5 単位
（１日あたり最大カリキュラムコード４、最大単位数２）
課目によっては単位認定が取得できない場合があります。

＜講師（予定）＞

沢田光思郎	京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部　准教授 リハビリテーション科専門医・指導医
大橋　鈴世	京都府立医科大学集学的身体活動賦活法開発講座　准教授 リハビリテーション科専門医・指導医
垣田　真里	京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学　講師 リハビリテーション科専門医・指導医
櫻井　桃子	京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学　助教 リハビリテーション科専門医
坂野　裕也	一般社団法人京都府理学療法士会
吉川　　友	一般社団法人京都府作業療法士会
井上　　基	公益社団法人京都府介護支援専門員会
高田　耕平	一般社団法人京都府言語聴覚士会

６．後援について（予定）

一般社団法人京都府医師会、一般社団法人京都私立病院協会、一般社団法人京都府病院協会　　※京都府補助事業